



いじめ未然防止に向けて 6月は「ふれあい月間」

文京区では6月と11月を「ふれあい月間」としていじめ問題の解決及び未然防止のため「こころのアンケート調査」を行います。また、5月の人権月間と併せて人権尊重やいのちの尊さを見つめ直す機会としています。

茗台中学校では、「いじめ防止対策推進法」、「東京都いじめ防止対策推進基本方針」、「文京区いじめ防止対策推進基本方針」に基づき、「茗台中学校いじめ防止基本方針」を策定し、いじめの未然防止及びいじめの早期発見と対策について取り組んでいます。

いじめをしてはならない。いじめはいけない。

世の中の誰もがわかっているのに、連日いじめに関する報道が後を絶たないのは何故でしょうか。中には悪質なものもありますが、ほとんどの場合、初めは仲間でふざけ合っていたはずなのに、いつの間にかエスカレートして、あるときから嫌だなど感じるようになってしまうのです。いじめは受け手の心の有りように左右されるものです。法律では受け手が嫌だと思ふ行為はいじめであると定義されます。この、いつの間にか「いじめ」に発展しているときに、やっている側も気づかないことがあります。これがいじめが無くならない大きな要因だと思います。だからと言っていじめをすることを肯定するつもりはありません。

では、いじめは無くならないのでしょうか。私は、無くならないまでも減らすことはできるのではないかと思うのです。むしろ減らす努力をしなければならないと思います。

いじめが起きにくい学校とはどんな学校なのでしょう。みんなに居場所がある、心から落ち着ける場所がある学校。生徒同士の絆が強い、一人一人に活躍の場がある学校。こんな学校を目指したいと思っています。

もしもいじめが起こってしまったら、いじめ解消のために先生も生徒も家庭も地域も一丸となって、いじめ解消に向けて取り組みましょう。

いじめに遭ってしまった生徒に対しては、生徒の気持ちに寄り添いながら、解消に向け保護者と学校が力を合わせる。生徒の安全と安心を確保することを最優先とする。

いじめをした子に気づいたら、「うちの子に限って…」と思わず、事実を聞き取る。「なぜ、してしまったのか」子どもの気持ちは受け止め、行為は強く否定する。「いじめをしてしまう、あなたが心配だ」という気持ちを強く伝える。どうすればよいか、どうしていくかを共に考える。

地域で気になることがあったら、小さなことでもぜひ学校に連絡してください。多くの人が見守っているということが、いじめ防止には大きな力になります。

幸いにして茗台中学校では深刻ないじめの報告はありません。しかし、小さなトラブルは発生しています。**何があっても「いじめはいけない」**。全ての人がそう信じて行動していくことが必要です。

◇ ◇ 6月のおもな予定 ◇ ◇

- 2(金) 教育実習(終) 3年英検 PTA 歓送迎会
- 3(土) 学校公開 進路説明会 移動教室保護者説明会
- 7(水) 運動会予行
- 10(土) 運動会
- 12(月) 振替休業日(運動会予備日)
- 16(金) 質問教室
- 19(月) 期末考査
- 20(火) 期末考査 学校運営連絡協議会
- 21(水) 期末考査 セーフティ教室
- 22(木) 1年移動教室前検診
- 26(月) 1年八ヶ岳移動教室
~28(水)
- 30(金) スペシャリスト講座

茗台中生の活躍

春季ブロック大会 5/3

硬式テニス部 シングルス 第3位

文京区春季大会 5/5

ソフトテニス部 団体 準優勝

第4ブロック大会 5/5

バスケットボール 男子 第3位
女子 第3位

日本気象学会ジュニアセッション 5/28

3年 男子 発表認定証

5月のトピック

5/2 身体計測・スポーツテスト

連休の狭間の日に身体計測とスポーツテストを行いました。



5/2~3 防災宿泊体験(2年)

文京区では全ての小中学校で防災宿泊体験を実施しています。茗台中では5月2日から3日にかけての1泊で、首都直下型地震震度7の被災を想定して、各種体験を計画しました。第1部では小石川消防署のご協力を得て、「初期消火訓練」「AED心臓マッサージ体験」「担架の搬送訓練」「D級可搬ポンプ体験」を実施しました。



5/25~27 修学旅行(3年)

2泊3日の修学旅行。奈良、京都へ行ってきました。班ごとに様々な体験学習も行い、充実した旅でした。



※茗台中生の活躍は本校webにて更新中です。

金富小学校の6月のおもな行事予定

- 5(月) 茗台中への避難訓練
- 9(金) 4年防災宿泊体験
- 17(土) 道徳授業地区公開講座
- 25(日)~28(水) 6年魚沼移動教室

※茗台中学校は、金富小学校・水道保育園と保小中連携に向けた取り組みを推進しています。